

【施設状況】

グループ名称	飯綱高原観光施設(南グラウンド、東グラウンド3、テニスコート)									
指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社						法人番号	9100005000010		
所管課	主	150800	観光振興課	副						
構成施設	2111	飯綱高原運動広場5								
施設分類	04	レクリエーション型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	飯綱高原運動広場<南グラウンド(昭和60年開設)、東第一・第二グラウンド(平成4年開設)、東第三グラウンド(平成6年開設)、テニスコート(平成4年開設)									
施設設置目的	市民、観光客の文化活動及びレクリエーション活動等の増進に資するため、飯綱高原観光施設(運動広場)を設置する。									
基本方針等	指定管理者は、飯綱高原観光施設を有効に活用することで、「日帰り型高原リゾートサービスの提供」「通年観光ゾーンの形成」を図る。また、地域の宿泊施設などと連携し、「長期滞在型高原リゾートサービスの提供」を行い、きめ細やかなサービスを提供することで飯綱高原ファンを増やし、飯綱高原にお越しいただいたお客様の満足度を高めるよう努めるものとする。									
主な実施事業	飯綱高原運動広場(グラウンド、テニスコート等)の管理									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

1 指定管理者の健全性									
指定管理者名		一般社団法人長野市開発公社					当該指定管理者の 指定回数		6 回
指定期間		令和4年4月1日		～	令和9年3月31日		5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。								評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)								3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
	テニスコート	人	839	984	761	600	79%	
	グラウンド	件	56	75	93	105	113%	
	利用料収入	円	1,016,370	2,054,170	2,486,430	2,883,250	116%	
(特記事項) 令和3年度から令和4年度にかけて、南グラウンドの「管理棟の建替え」、「芝生の張替え」等の大幅リニューアルを行った(令和5年度からリニューアル後の施設の稼働開始)。リニューアルに併せて令和5年度から利用料金についても見直しを図った。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・運動広場の管理運営			・自社ホームページにて広報活動			
	自主事業	・自動販売機の設置			・利用者の利便性向上及び熱中症対策のため、令和6年度より管理棟に自動販売機を設置			
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・指定管理者(開発公社)のネットワークを活用した県外からの合宿誘致						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り		
	(2) 調査、会議等の内容 利用受付時の聞き取り調査(個人・団体)			
	(3) 調査、会議等の結果 ・テニスコート面の補修、整備をして欲しい(管理棟:トイレ改修要望含め) ・飯綱南グラウンドの管理棟にシャワー室を設置して欲しい			
利用者評価 利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・飯綱南グラウンドは天然芝で練習等の利用ができるのでありがたい ・芝の管理が良好で、気持ちよく利用できている			3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・テニスコート面の悪化が長期的に改善されていないため、早急な補修整備をしてほしい ・南グラウンドの利用料金が高いため、利用料金の見直しをしてほしい ・南グラウンドの午前の部と午後の部の入替時が混雑するため、スムーズに交代できるようにしていただきたい			
	《対応措置》 ・テニスコート面の整備については、今後の施設方向性等、様々な視点で検討を進める ・南グラウンドの入替時の混雑については、利用受付時等に指定管理者にて利用者への周知徹底に努める			

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
指定事業	利用料金	2,245,000	利用料金	2,883,250	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	7,000	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	6,000
	指定管理料	13,814,000	指定管理料	13,814,000		貸付料		貸付料	
	委託料		委託料			その他		その他	
	販売収入等		販売収入等			利益配分		利益配分	
	その他収入		その他収入						
	収入計	16,059,000	収入計	16,697,250	計	7,000	計	6,000	
	人件費	3,249,000	人件費	3,149,372	歳出	指定管理料	13,814,000	指定管理料	13,814,680
	設備管理費	1,642,000	設備管理費	1,644,904		委託料		委託料	
	備品購入費	460,000	備品購入費	168,784		需用費		需用費	
	修繕費	770,000	修繕費	72,600		役務費		役務費	
	光熱水費	626,000	光熱水費	556,732		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	7,851,000	事業費	9,458,829		修繕費		修繕費	
	事務経費	72,000	事務経費	56,190		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	961,000	本社経費	1,206,756		備品購入費		備品購入費	
	その他	428,000	その他	506,222		その他		その他	
			利益配分						
	支出計	16,059,000	支出計	16,820,389		計	13,814,000	計	13,814,680
	指定事業損益	0	指定事業損益	-123,139					
利益配分を除く 指定事業損益	0	利益配分を除く 指定事業損益	-123,139						
収入	0	収入	57,326						
自主事業	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	0	自主事業損益	57,326					
損益	0		-65,813	差引	-13,807,000		-13,808,680		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								18.7%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額は、本社経費、設備管理費及び事業費の一部を除いた税抜支出に7.95%を乗じて算出し、実績額は税抜収入に7.95%を乗じて算出しているため					

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 常勤1名、兼任3名 計4名(市内雇用:全員)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☒	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☒	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☒	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実施されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☒	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
セルフモニタリング等	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	☒	3

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・運動広場施設の維持管理業務を地元観光協会へ委託 ・飯綱高原を美しくする会、飯綱火祭りなど地域活動の協力	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 60
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	12	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	6	
地域連携	3	6	

評価理由	・施設の有効活用において、利用者を増加させる取り組みには物足りなさを感じるが、主要施設の南グラウンドの利用料及び利用件数がプラスで推移していることは評価できる。 ・芝生の管理については、適切に管理運営がされており、着実にリピーターの確保につながっていると評価する。 ・管理運営全般において、予算書等の提出物が期限内に提出されないことが多々あり、事務停滞の原因となっているものの、現時点では大きな問題が生じていないことから「3」と評価した。		
取組み・改善案等（施設所管課）	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・南グラウンドの利用率の向上 ※主な利用が、AC長野パルセイロとなっており、それ以外の新規利用者の獲得及び合宿利需要の掘り起こし	・南グラウンドの利用料収入については、令和6年度比で約19%程度の増加となった。利用件数も約14%程度の増加となった。	
次年度の目標・取組み等（施設所管課）	・引き続きAC長野パルセイロ以外の新規利用者の獲得やスポーツ合宿等の誘致に向けた取組みの推進 ・提出期限を設ける書類については、指定管理者とコミュニケーションを取りながら期限内に提出されるよう促す。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・令和5年度から新設稼働した管理棟の更なる利便性向上及び利用者の熱中症対策の為、令和6年度管理棟に飲料用の自動販売機を設置しております。また、運動施設としての緊急時リスク管理対策として、AED(自動体外式除細動器)の設置を行っております。更に、利用者の満足度向上にむけ、天候に応じた良好な芝生管理を継続しておこないました。

② 業務の効率化に対する取組み

・薬剤散布機、芝生草刈り機など機械を導入をし、天候に左右される芝生の生育状態を見ながら業務効率向上に努めました。

③ その他

・心地よく施設を利用いただくため、管理棟(ロッカールーム、ミーティングルーム、トイレ)の整備、清潔化に努めました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・利用回数の少ない、テニスコート、東グラウンドの利用促進の広報が課題
 ・東グラウンド(3カ所)の駐車場・トイレ等環境整備に課題
 ・テニスコートのコート面の改修、管理棟の老朽化、トイレの改修に課題

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

・使用料金では、昨年度実績、予算を超える収入となったが、(前年度比116%、予算比129%)人件費、委託費、原材料の高騰により収益では、前年、予算とも下回ってしまった。

② 次年度以降の取組み

・それぞれの施設の利用コマを増やすべく、キャンプ誘致の継続、環境整備向上による更なる利用者増等に取り組む。
 ・適正な芝生管理を継続的に実施し、利用者満足度の向上とリピーター率の増加を図ることで、運動場の環境評価を高め、口コミによる新規利用者の拡大に繋げてまいります。
 ・地元観光協会や指定管理者である開発公社のネットワークとの連携を強化し、施設利用者増加に向けた取組みを推進するとともに、スポーツ合宿等の誘致に努めてまいります。